

龍谷大学 > 理工学部 > 樋口 > 担当科目 > 2018 年 > 確率統計☆演習 I > ファイナルトライアル案内
確率統計☆演習 I ファイナルトライアル案内

ファイナルトライアルは次のように行います。科目の成績 100 ピーナッツ中 45 ピーナッツです。

Part 1: (開始時刻)–(開始時刻+10 分) 外部記憶ペーパー作成

Part 2 で参照する外部記憶ペーパーを、配布する用紙に、各自が手書きで作成します。用紙は A4 両面が使えます。

作成の際には、教科書、配布物、ノート、参考書などのオリジナル、コピーなど、任意のものが参照できます (開始後の貸し借りはできません)。

なお、外部記憶ペーパーの作成は手書きに限ります。コピー機によるコピー、紙の貼り付け、プリンタによる印刷はできません。

Part 2: (開始時刻+10 分)–(開始時刻+90 分) 答案作成

Part 2 開始時に問題を配布します。Part 1 で作成した外部記憶ペーパーのみを参照可で答案を作成します。

スコアの算出方法 ファイナルトライアル終了時に、外部記憶ペーパーと答案の両方を記名して提出してもらいます。スコアは答案だけから決定します。外部記憶ペーパーは、今後の授業の参考とするためだけに使わせていただきます。

Part1, Part2 に共通する注意

- Part1, Part2 の間に休憩はありません。
- 遅刻して (開始時刻+10 分) 以降に入室する参加者は Part2 のみを行います。
- Part1, Part2 とも、他の人の資料、メモ、答案を参照すること、他の人と相談することは行わないでください。

趣旨 Part 1 で本や印刷物から転記するのではなく、あらかじめ、自分で重要と思う部分を 10 分間で写せる量にまとめて持ってくることをお奨めします。これは、持ち込みなしには解けないような難問を出すという意味ではありません。持ち込みなしでも解けてほしい問題を出題しますが、脳の記憶負担に対する癒し効果のために外部記憶ペーパーを使用します。

数表 標準正規分布, t 分布, カイ二乗分布などについて、必要な数表 (教科書のコピー等) は配布しますので、外部記憶ペーパーに書く必要はありません。

電卓 電卓は持込不可です。

ファイナルトライアル出題計画

2019-01-09 水に確定しました.

- 離散型確率変数の確率・母期待値・母平均値・母分散を求める (Trial L06, プチテストの再出題)
- 連続型確率変数の確率・母期待値・母平均値・母分散を求める (Trial L07L08, プチテストの再出題)
- 正規分布 $N(\mu, \sigma^2)$ にしたがう確率変数が, ある条件を満たす確率を求める (Trial L10, L11)
- 二項分布を利用して, コインの表裏やくじの賞金額の母平均値, 母分散などを求める (Trial L10)
- 中心極限定理の内容や, n 個の独立な確率変数の和の母平均値, 母分散についての問 (L10 Q2, L11)
- 二項分布の確率を, 中心極限定理で正規分布で近似して計算する (Trial L12)
- 標本から母平均値・母比率を点推定・区間推定する (Trial L11, Trial L12, Trial L13)
- 標本から母分散を点推定する (Trial L11)
- 標本から母平均値の両側 t 検定を行う (Trial L13)
- 標本から母比率の片側正規検定を行う (Trial L14)
- 標本から母分散の片側カイ二乗検定を行う (L14, 予習復習問題 L15)
- 母集団と標本抽出と推定と検定の意味 (p 値, 信頼係数, 有意水準) に関する選択肢的な問 (数個)
- 特定の現象がどの確率分布 (正規分布, 二項分布, t 分布, カイ二乗分布) にしたがうかの問 (数個)
- 特定の状況で, どの検定をどういう帰無仮説で行うかの問 (数個)